

「教養講座」幹事の久保浩史です。

■第2回教養講座のご案内

今年度第1回は「中国問題」でしたが、第2回は「ロシア問題」を取り上げます。

安倍首相は「プーチンとの関係に照らせば、北方領土問題は解決できる」と踏んでこれまで相手の出方について、希望的観測に基づいた対応に終始してきたようにも思えますし、それに応じて国民も「何とかなるのではないか」という期待も持っていました。

しかし、昔から日露関係を研究してきた識者は「対露関係はそんな容易いものではない。ましてプーチンはそんな甘いことは考えていない。従って日本はもっと長期的に対処すべきである」と警鐘を鳴らしてきました。

実際、今井首席秘書官は「もう総理の任期中に解決はできない」と漏らしたとの報道もあり、安倍首相の発言もトーンダウンしているように思えます。

そこで第2回の教養講座は、モスクワ特派員11年7か月というキャリアの持ち主である産経新聞の遠藤良介さんから、現地体験に基づくロシアとの交渉で日本が留意すべきことについてお話しいたします。

是非ご出席ください。また友人、知人もお誘いください。

1. 日時 8/3 (土) 15:00～ 講演と質疑応答
17:00～ 懇親会でさらに議論を深める
2. 場所 弁護士法人淀屋橋・山上・・・日土地淀屋橋ビル(6階)
3. 講師 産経新聞論説委員、外信部編集委員 遠藤 良介 氏
「ロシアとの交渉 難航の理由と対処法 ～11年の特派員生活より～」
4. 会費 1,000円 (学生は無料)
5. 出欠のご返事
TEL ゼロナナキュウハチ (78) 7025
E-MAIL kubok1 の後に @ をつけて world.ocn の後に .ne.jp